

第 1 1 期事業年度
(平成 2 6 年度)

決 算 報 告 書

自 平成 2 6 年 4 月 1 日

至 平成 2 7 年 3 月 3 1 日

国立大学法人帯広畜産大学

平成26年度 決算報告書 (第11期事業年度)

国立大学法人帯広畜産大学

(単位：百万円)

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 差 額 (決算－予算) | 備 考 |
|---------------------|-------|-------|----------------|-------|
| 収入 | | | | |
| 運営費交付金 | 2,490 | 2,782 | 292 | (注1) |
| 施設整備費補助金 | 0 | 994 | 994 | (注2) |
| 補助金等収入 | 212 | 579 | 367 | (注3) |
| 国立大学財務・経営センター施設費交付金 | 24 | 24 | 0 | |
| 自己収入 | 1,091 | 1,103 | 11 | |
| 授業料、入学料及び検定料収入 | 732 | 742 | 10 | (注4) |
| 雑収入 | 359 | 360 | 0 | |
| 産学連携等研究収入及び寄附金収入等 | 471 | 560 | 88 | (注5) |
| 目的積立金取崩 | 107 | 0 | △107 | (注6) |
| 計 | 4,397 | 6,043 | 1,645 | |
| 支出 | | | | |
| 業務費 | 3,676 | 3,540 | △136 | |
| 教育研究経費 | 3,676 | 3,540 | △136 | (注7) |
| 施設整備費 | 24 | 1,018 | 994 | (注8) |
| 補助金等 | 212 | 579 | 367 | (注9) |
| 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 | 471 | 461 | △10 | (注10) |
| 長期借入金償還金 | 13 | 13 | 0 | |
| 計 | 4,397 | 5,612 | 1,214 | |
| 収入－支出 | 0 | 431 | 431 | |

(注) 決算報告書は、百万円未満切り捨てにより作成しております。

(注) 「運営費交付金」には、前年度からの繰越分175百万円が含まれております。

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、業務達成基準を適用した特別経費及び費用進行基準を適用した特殊要因経費の前年度からの繰越額と予算段階では予定していなかった特別運営費交付金が交付されたことにより、予算額に比して決算額が292百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、前年度より繰り越した事業が交付されたことにより、予算額に比して決算額が994百万円多額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、前年度より繰り越した事業が交付されたことにより、予算額に比して決算額が367百万円多額となっております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として授業料収入が見込額を上回ったため、予算額に比して決算額が10百万円多額となっております。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった寄附金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が88百万円多額となっております。
- (注6) 目的積立金取崩については、執行計画の見直しにより、予算額に比して決算額が107百万円少額となっております。
- (注7) 業務費については、教育研究経費において経費の節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が136百万円少額となっております。
- (注8) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が994百万円多額となっております。
- (注9) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が367百万円多額となっております。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注5)に示した理由により、収入額は多額となっておりますが、複数年事業については翌事業年度へ繰り越すため、予算額に比して決算額が10百万円少額となっております。